

## 第3章 法非適用事業の経営状況

### 第1 収支差引

#### 〈313億90百万円の黒字、収益的収支比率77.6%〉

平成20年度決算は、総収益881億80百万円（対前年度比13.1%増）、総費用567億90百万円（同5.9%減）であり、全体で313億90百万円の黒字となっている。

前年度の黒字額176億26百万円を137億64百万円上回り、対前年度比78.1%の増加となった。業種別では、特に宅地造成事業での増加額が大きくなっている。

また、収益的収支比率は、宅地造成事業において再開発ビルの物件譲渡に伴う保留床売払収入の増加により営業収益が増加したことから、77.6%で前年度（67.3%）より10.3ポイント増加した。

表1 収益的収支差引の状況

（単位：百万円，%）

事業	区分	収支差引			収益的収支比率	
		平成19年度	平成20年度	増減額	平成19年度	平成20年度
簡易水道		-	-	-	-	-
公共下水道		15,817.3	18,193.7	2,376.4	65.2	68.7
特定公共下水道		99.1	72.5	△26.6	99.2	106.4
特定環境保全公共下水道		110.7	88.3	△22.4	69.0	65.8
農業集落排水		258.9	261.1	2.2	67.2	65.5
特定地域排水処理		0.0	0.0	0.0	99.9	100.1
市場		161.7	197.7	36.0	94.8	95.6
と畜場		37.9	49.4	11.5	109.5	110.9
観光		3.9	△4.3	△8.2	88.0	89.4
宅地造成		379.2	11,903.7	11,524.5	46.3	189.4
駐車場		186.1	171.8	△14.3	57.5	53.2
電気		373.6	220.2	△153.4	126.0	100.0
介護サービス		197.8	235.7	37.9	91.7	92.2
計		17,626.1	31,389.8	13,763.7	67.3	77.6

### 第2 他会計繰入金

#### 〈18億72百万円の増加、対経常収支比率30.0%〉

総収益中の他会計繰入金は、全体で239億89百万円であり、前年度に比べ6億12百万円（対前年度比2.6%）の増となった。

また、総収益に占める他会計繰入金の割合は27.2%と前年度より2.8ポイントの減となった。

業種別に見ると、特定公共下水道事業、特定地域排水処理事業を除く下水道事業、宅地造成事業、介護サービス事業、電気事業で増加となっている。

表2 収益的収支中の他会計繰入金の状況

(単位：百万円，%)

事業	区分	他会計繰入金（総収益中）			対経常収益比率	
		平成19年度	平成20年度	増減額	平成19年度	平成20年度
簡易水道		-	-	-	-	-
公共下水道		19,858.9	20,377.0	518.1	30.5	31.8
特定公共下水道		78.3	64.3	△14.0	23.0	22.7
特定環境保全公共下水道		244.7	251.5	6.8	41.9	44.3
農業集落排水		1,089.6	1,155.0	65.4	65.9	68.0
特定地域排水処理		10.0	7.3	△2.7	37.5	26.2
市場		469.2	457.1	△12.1	21.3	20.9
と畜場		0.0	0.0	-	-	-
観光		798.5	791.0	△7.5	55.9	58.0
宅地造成		18.2	23.4	5.2	1.9	0.2
駐車場		72.5	46.2	△26.3	14.6	10.1
電気		0.0	25.3	25.3	-	4.5
介護サービス		737.3	791.3	54.0	17.7	19.0
計		23,377.2	23,989.4	612.2	30.0	27.2

### 第3 実質収支

#### 〈41億63百万円の黒字〉

形式収支（歳入歳出差引額）は47億42百万円の黒字であり、これから翌年度への繰越財源を除いた実質収支は41億64百万円で前年度42億92百万円から3.1%の減となっている。

実質収支が黒字またはゼロの事業は112事業、実質収支が赤字の事業が1事業となっており実質収支で見ると全般的に黒字か、あるいは収支均衡の状況にあるが、これは財源不足額を一般会計からの繰入金に依存して収支の均衡を図っている団体が多いためといえる。

収益的収支の赤字額を一般会計からの繰入によって補てんしている場合は、経営努力を進めることにより、その縮減に向けた努力が求められる。各団体においては、一般会計との間で負担区分の明確化、ルール化を図る必要もある。

また、併せて適時適切な料金改定をおこない、料金収入の確保を図ることによって収支の均衡を図ることが必要である。